

【歌ができるまで】

北杜市は、甲斐駒ヶ岳やハケ岳、瑞牆山などの世界に誇る山々に囲まれており、この自然の恩恵を受けて、私たちは暮らしています。豊かな自然、恵まれた環境を次世代に引き継ぐため、子ども達が地域ゆかりの山々の魅力に気付き、「北杜市」を愛する心を育むためにはどのような方法が良いか考え取り組んできました。

北杜市民は、毎日山に抱かれて生活をしています。そこで、まずは子ども達に普段から眺めている身近な山の名前を知ってもらうことで、山への興味をもつきっかけになるのではないかと考えました。さらに、覚えやすいポップなメロディーに山の名前や特徴をリズムカルに合わせることで、多くの方の興味をひきつけてくれるのではないかと考えました。

歌の制作にあたっては、歌詞が必要になります。そこで、北杜ふるさと親善大使であり登山家の花谷泰広さんに講師依頼をし、市内全ての小学校で山の特徴について伝えていただくワークショップをオンラインで開催しました。ワークショップでは、茅ヶ岳エリア、ハケ岳エリア、甲斐駒ヶ岳エリアの3つのエリア内にある、数ある山の中から地元で親しまれている山を選び紹介していただきました。花谷さんの話を聞いた小学生から歌詞のフレーズのアイデアを出していただきました。その素晴らしいフレーズを基に、北杜ふるさと親善大使で作曲家の Carlos K. さんに作詞作曲をお願いし、この度「北杜 やまのうた」が完成しました。

(ワークショップ当日の様子)



花谷さん、カルロスさん、市内の小学生、先生方など、多くの皆さまの御理解、御協力のもと「北杜 やまのうた」が完成しました。この場をおかりしまして、改めて御礼申し上げます。

今後、この歌をきっかけに一人でも多くの方が山への興味・愛着をもち、かけがえのない山を大切にしながら、今以上に「北杜市」を愛する心が育まれることを願っております。

令和4年3月 北杜もりあげ隊 一同